

手をつなごう

平成18年10月2日
岡山県立東備養護学校
支援部だよりNO. 14

第2回備前地域特別支援教育 コーディネーター研修開催！ 9月27日（水）

第2回目の講師としてお越しいただいたのは、行動療法的アプローチに関する研究で全国的に有名な小林重雄先生です。先生には、県のサポート事業でも専門家チームとして巡回相談や連携協議会等で大変お世話になっています。大変ご多忙中、コーディネーターの方々の専門性向上のためならと快くお引き受けくださいました。

講義では1時間余りという短い時間でしたが、専門的なお話を分かりやすくお話くださいました。

後半は小グループに分かれて各自作成してきたポスターを基に、子どもの見方を中心に話し合いをしました。



軽度発達障害児の理解と支援

—小中学校のコーディネーターの役割—
ノートルダム清心女子大学教授
小林重雄先生

アンケートより

- ・日ごろ感じていることをスパッと言うてくださって、気持ちがすっとした。
- ・特別支援教育の問題点がよくわかった。
- ・具体的な役割の在り方が分かりました。社会的な自立に向けて支援を進めていければと思った。
- ・対象者へのアプローチの仕方など教えていただき、明日からでも対応できることもあり、勉強になった。
- ・将来の姿を想定して、今、目の前にいる子の指導を考えていかなければならないのがわかった。

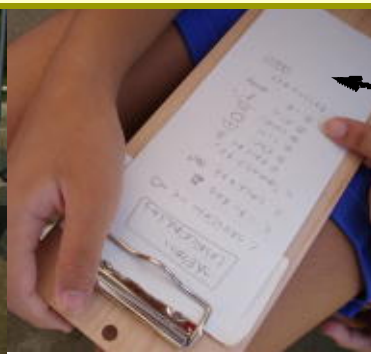
運動会、カー杯頑張りました！ 9月23日

視覚支援あれこれ

運動会などの学校行事でも見通しを持って、落ち着いて活動に取り組めるよう、一人一人に応じていろいろな工夫をしています。



開会式の流れを示しています。終わったカードは取っていくことで終わりが分かるようにしています。



個別のスケジュールです。左は練習の順番を書いた紙をボードに挟んで、終わったら折るようにしているものです。上はフォトアルバムを使って、めくっていくことで運動会の流れが分かるようにしています。いずれも、本人に合わせてオーダーメイドで作成しています。